

## MEET / MEAT

2016.8.2 [火] - 8.14 [日] 11:00~19:00

月曜日休廊 / 金曜日20:00まで / 最終日18:00まで

Gallery P A R C  
GRAND MARBLE

### 展覧会について

「形態は機能に従う」と建築家ルイス・サリバンの有名な言葉があるように、形態は常にその外形に、それに先立つ機能を有している。しかし、果たして世界はそれに当てはまるものばかりなのであろうか。私は実生活の知恵で、本来の機能とは別の使い方、たとえば脚立を机の天板に支える脚代わりに使用したり、ナイロンたわしをセーターの毛玉とり代わりに使用するなど、本来の用途以外に代用することがある。

それが意味するところは、物に唯一絶対の意味は存在せず、私と世界の間で成立する「形態」を巡った思考の表れとも言えないだろうか。

私はこれまで、自作の中で筆致("Touch"=さわる、触れる、手触り、関わりを持つ)への関心をもってきた。それはカンヴァスと絵筆との関係性の事だけではなく、実際には触れることのできない写真などの「イメージ」に「肉付け」しようとする身体的行為の表れだ。自身の感覚を通してイメージを解釈すること・イメージの定着方法について一貫して探ってきたが、それらの考えの根幹には「写真の何を見ているのか」という疑問が前提にある。

本展では、イメージから受ける「印象」について考察した作品を並べ、その疑問にまた一步近づきたい。

### ステートメント

時々デジタル上で絵を描くことがあるが、実際に紙とペンでドローイングしたときのような心的な変化や身体性があまり感じられず、どこか物足りなく思うときがある。それは描いているのに物質感を持たない、デジタル上のイメージ特有の希薄さなのかもしれない。デジタル上の重さの単位(何キロバイトなど)は存在し、データの重さは数値で理解することができるが、結局はそれ自体も目には見えない重さだ。

確かに存在しているはずだが、どこかはぐらかされる特異性。私にとって写真や画像の中からすくい上げられるイメージとは、見る人の視触覚を刺激するにも関わらず、肉体を持たない幽霊のような存在なのである。

### C.V

嶋 春香 SHIMA Haruka

1989年北海道生まれ

2012年京都造形芸術大学 美術工芸学科 洋画コース 卒業

2014年京都市立芸術大学大学院 美術研究科修士課程 絵画専攻 油画 修了

おもな展覧会(抜粋)

- 2015 93.未来の途中の先を夢見る。/ 93. Dream Ahead of "on the way to the future" (ARTZONE / 京都)
  - 京都銀行美術研究支援制度 15周年記念展覧会 "京銀コレクションの15年" (京都銀行金融大学校 桂川キャンパス)
  - Studio Exhibisit 2015 12スタジオと12の展覧会 "punto open studio" (共同スタジオpunto / 京都)
  - 個展「Half-length」(京都市芸術廉价中心・Artothèque Gallery / 京都)
  - Sign of Happiness (Antenna Media / 京都)
- これからの、未来の途中-美術・工芸・デザインの最新11人展 (京都工芸繊維大学 美術工芸資料館)
- 2014 KUAD graduates under 30 selected (ギャラリー・オーブ / 京都)
  - アートアワードトーキョー丸の内 2014 (行幸地下ギャラリー / 東京)
  - 京都市立芸術大学作品展 (京都市立芸術大学 アトリエ棟4F)
  - 作品中! 2014 (galerie16 / 京都)
- 2013 AUTUMN HURRICANE (京都市立芸術大学 小ギャラリー・大ギャラリー)
  - 個展「Portrait」(京都市立芸術大学 小ギャラリー)
- 2012 RADICAL SHOW 2012 (渋谷ヒカリエ8 / 東京)
  - PHANTASMA -ファンタズマ (Antenna Media / 京都)
  - アートピーポーマッピン (ギャラリー@KCUA / 京都)
- 2011 Hers' 2011 (同時代ギャラリー / 京都)
  - 浮き出る、残像、見られて、とりもつ (京都造形芸術大学 gallery B37 / 京都)
- 2010 DELETE (ギャラリー-starkart / スイス)
- 2008 月イチ展#2~#5 (全4回) (gallery casa de sola 他 / 京都)

受賞歴

- 2014 京都市立芸術大学作品展 大学院市長賞
- 2013 京都銀行美術支援制度 2013年度購入作品選抜
- 2012 京都造形芸術大学 卒業制作展 学科賞

コレクション

京都市立芸術大学, 京都銀行

### 作品リスト

01. Touch # 獨逸の民藝 4  
2016 パネル、カンヴァス、ミクストメディア 550×730mm
02. Touch # 獨逸の民藝 3  
2016 カンヴァス、油彩 455×318mm
03. Touch # 獨逸の民藝 5  
2016 カンヴァス、ミクストメディア 410×320mm
04. Touch # 獨逸の民藝 6  
2016 カンヴァス、ミクストメディア 1550×2010mm
05. Touch # 正倉院宝物 7  
2016 カンヴァス、ミクストメディア 1167×910mm
06. Touch # 正倉院宝物 5  
2016 カンヴァス、ミクストメディア 910×727mm
07. Touch # 正倉院宝物 4  
2016 カンヴァス、ミクストメディア 1620×970mm
08. Touch # 鍵  
2016 パネル、カンヴァス、ミクストメディア 1940×1620mm
09. Touch # 正倉院宝物 6  
2016 パネル、カンヴァス、木炭 1620×1300mm
10. Touch # 図版 水筒  
2016 カンヴァス、木炭 1620×1300mm
11. Touch # 習作 2  
2016 パネル、ミクストメディア 300×230mm
12. Touch # 習作 3  
2016 カンヴァス、ミクストメディア 455×318mm
13. Touch # 習作 4  
2016 カンヴァス、ミクストメディア 340×340mm (額なし)

